

# 平成29年第1回定例会

## 一般質問通告書（質問事項要旨）

平成29年 3月21日  
3月22日（3日間）  
3月24日

南風原町議会

### 目次（一般質問日程表）

順番	議席番号	氏名	頁	質問日
1	15番議員	大城真孝	2	3月21日（火）
2	11番議員	宮城寛諄	3	
3	3番議員	大城勝	4	
4	5番議員	照屋仁士	6	
5	1番議員	知念富信	7	
6	6番議員	赤嶺奈津江	9	3月22日（水）
7	7番議員	浦崎みゆき	11	
8	14番議員	金城好春	13	
9	12番議員	上原喜代子	15	
10	13番議員	玉城勇	16	
11	10番議員	大城毅	18	3月24日（金）
12	4番議員	大宜見洋文	21	
13	8番議員	花城清文	24	

平成29年3月15日作成

□ 大城真孝 議員

1. 水道事業について

【 町長 】

(1) 将来、上水道を広域化・事業統合と聞く。津嘉山と神里地域の上水の一部はブレンド水だと思うがどのように認識しているか。

2. 津嘉山小学校南側避難通路整備について

【 町長・教育委員長 】

(1) 津嘉山小学校南側避難通路整備が今年度予算計上されていないが理由を問う。

□ 宮城寛諄 議員

1. 南星中学校体育館雨漏りに関してその後の検証は 【 町長・教育委員長 】

(1) 南星中学校体育館雨漏りに関して事件後の検証等は行ったか。

(2) 第三者による検証は行ったか。

(3) 今後の再発防止はどうなっているか。

2. 宇平橋近くの不法投棄撤去を 【 町長 】

(1) 宇平橋近くの不法投棄について平成27年3月定例会でも取り上げた。しかし、2年経った現在も車が放置され、ごみが日々増えてきている。撤去はなぜできないか。

3. 高齢者社会における対策は 【 町長 】

(1) 高齢者社会へ向けての包括支援センターの役割が重要と思われる。要支援1、2が地域支援事業（総合事業）へ移行するなど高齢者を支える体制強化が必要と思われるがどうか。

4. 新年度の廃止事業の評価は 【 町長・教育委員長 】

(1) 児童生徒県外交流事業や民俗芸能交流会事業が廃止となっている。平成29年度はなぜ廃止となったか。事業の検証を行いその結果なのか。

(2) 平成29年度の施政方針で「伝統芸能保存育成事業」も引き続き実施するとある。発表、交流も必要ではないか。

□ 大城勝 議員

1. 児童生徒の安全な通学のため徒歩登校推進ボランティアの養成を

【 町長・教育委員長 】

(1) 町立の幼稚園、小、中学校児童生徒の徒歩登校の実態はどうか。

(2) 交通安全面や、不審者などへの不安から、車で送り迎えしている保護者もいると聞くと聞くと、児童生徒の徒歩登校について町行政はどのような認識か。

(3) 徒歩登校推進のためのボランティアを育成できないか。そのための養成講座などを開講し、町民の交通安全意識を高められないか。

2. 役場庁舎内に、総合案内所の開設を

【 町長 】

(1) 来庁する住民がより利用しやすく、親しみやすい役場にするために、役場1階ロビーに、総合案内所を開設できないか。

(大城勝議員 一般質問)

**3. 町立幼稚園が行う「せいかつはっぴょうかい」について 【 教育委員長 】**

(1) 「せいかつはっぴょうかい」とは、どのような催しとしての認識か。

(2) 各幼稚園の「せいかつはっぴょうかい」の出し物を、中央公民館大ホールで一堂に会し全町民に披露する仕組みがつかれないか。

**4. 町内の運動公園のウォーキングコースをゴムチップ舗装に**

**【 町長・教育委員長 】**

(1) 黄金森陸上競技場外周のウォーキングコース900メートルが快適ロード（ゴムチップ舗装）に整備されたことを評価したい。健康的な町・南風原町のイメージアップに効果があると考ええる。整備に至る経緯を知りたい。

(2) 町内の他の近隣公園のウォーキングコースの整備状況はどうなっているか。

(3) 町民への快適ロード利用への呼び掛けはどのようにしていくか。

## □ 照屋仁士 議員

### 1. タクシー初乗り助成で交通弱者対策を

【 町長 】

(1) 交通弱者対策として、これまでどのような事業を実施、検討したか。

(2) 安価ですぐに実施できる「タクシー初乗り助成」を事業化してはどうか。

(3) 交通弱者対策としてだけでなく、町民の利便性向上、消費喚起、様々な観点に広げて検討できないか。

### 2. 集落支援員制度で自治会活性化を

【 町長・教育委員長 】

(1) 平成27年9月定例会で赤嶺奈津江議員から集落支援員制度の提案があり、「制度の詳細についても調査研究する」と答弁している。その後の検討はどうか。

(2) 平成25年3月定例会で、一括交付金を受けて、自治会を支援する、青年会・女性会を支援する観点で自治会支援員、社会教育支援員を提案し、検討する旨の答弁があった。その主旨とも合致すると思うがどうか。

(3) 自治会支援、社会教育支援は本町にとっても優先度は高く、総合計画策定時にも議論されている。今後どのように検討するか。

□ 知念富信 議員

1. 役場前の交差点改良工事を問う

【 町長 】

(1) 第一団地方面から役場前交差点に向けて右折帯はあるか。

(2) 役場側歩道下に階段が設置されていて車道との整合性と思うが、歩道の計画はどうなっているか。

(3) 交差点から団地向け勾配は整合性はとられているか。

(4) 町民広場駐車場から農協向けの通行止めを日中は開けてほしいと要望がある。開けることはできないか。

(5) 第一団地方面から町民広場入口前に停止線を引き、交差点から右折進入で駐車場に入りやすいようにできないか。

(知念富信議員 一般質問)

## 2. 町道113号線の進捗状況を問う

【 町長 】

(1) 町道113号線道路改良工事の土地売買交渉の経緯はどうなっているか。

(2) 現在施工中の旧県道241号線からの進入道路工事はどの段階までの施工か。

(3) 土地売買交渉が難航していると聞いたが今後、地主との交渉が進展せず凍結になった場合、対応の方法はあるか。

## 3. 国場川石原橋付近の環境改善を

【 町長 】

(1) 国場川当間橋下流の調査工事以降、兼城地内でハブが3、4匹出没している。兼城地内は親水性護岸でスロープになっている。そこからの侵入が考えられる。防蛇網の設置ができないか。

(2) 河川に雑草が繁茂している。対策はできないか。



□ 赤嶺奈津江 議員

1. こども医療費現物給付について

【 町長 】

(1) 平成29年1月より、こども医療費現物給付がはじまった。現時点での対応可能な医療機関数はどうなっているか。

(2) 現時点での課題等はあるか。

(3) 受診者への受診時のかかった費用（金額）については、知らせているか。

2. 沖縄振興特別推進交付金の減額の影響について問う 【 町長・教育委員長 】

(1) 平成29年度（の沖縄振興一括交付金の内訳は）沖縄振興特別推進交付金（ソフト）688億円と沖縄振興公共投資交付金（ハード）670億円の計1,358億円となっている。平成28年度予算における沖縄振興一括交付金の内訳は、ソフト交付金が806億円、ハード交付金が807億円であった。これだけ減額されたのであれば、事業に影響があると考えますが、中止した事業や縮小したり、期間を短くしたりするなどした事業はあるか。

(2) 今後の事業への影響はどうか。

(3) 中止や縮小した事業を一括交付金以外のメニューでの対応は考えているか。

(赤嶺奈津江議員 一般質問)

### 3. 子どもの貧困等対策について問う

【 町長 】

(1) 子どもの貧困等対策について児童館や各自治会公民会やコミュニティセンター等を活用した事業の検討はどうなっているか。

(2) 各自治会や各種団体が子どもの貧困対策等で事業に取り組みたいとしたときのメニュー等はあるか。

### 4. 北丘小学校体育館とプールの改築について

【 町長・教育委員長 】

(1) 北丘小学校体育館とプールの改築は予定では平成31年度工事着工予定であったと思う。しかし、平成28年度実施計画には入っていない。財政事情もあるが今後の対応の課題（プール使用等）もあるので方針を問う。

□ 浦崎みゆき 議員

1. 3・11震災より6年、防災減災を問う

【 町長 】

(1) 3・11東日本大震災より本年で6年を迎え本町の備蓄状況はどのように変化したか、年次ごとの状況を問う。

(2) 高齢者や障がい者など災害弱者を受け入れる福祉避難所の指定状況を問う。

(3) 3・11東日本大震災を忘れないためにも9月1日「防災の日」に庁舎ロビーにて防災関連商品やパネル展示する考えはないか。

2. 子育て支援について

【 町長・教育委員長 】

(1) 国は幼児教育無償化の段階的推進を行っているが本町の取り組みを問う。

(2) 本町独自の政策はあるか。

(浦崎みゆき議員 一般質問)

(3) 幼稚園教諭の人材確保や人材育成はどのような対策が講じられているか。

(4) 保育士の処遇改善は平成29年度どのように変わるのか。

### 3. 図書館運営について

【 町長・教育委員長 】

(1) 図書館が地域に果たす役割をどのように考えるか。

(2) 小中学生を対象に貸出記録がわかる手動式「読書通帳」の導入の見解を問う。

(3) 図書館と行政事業(食育や健康づくり等)とタイアップした事業展開が出来ないか。

## □ 金城好春 議員

### 1. 学校応援はえばるボランティア講師の周知を

【 教育委員長 】

(1) 学校の廊下にボランティアに参加している講師の名前の一覧表を貼り出すことはできないか。

(2) 学校公開日には学校の玄関にボランティアに参加している講師の名前の公表と活動している写真を貼って参観者に紹介できないか。

(3) 児童、生徒のお礼のメッセージも一緒に紹介できないか。

### 2. 黄金森陸上競技場の整備について問う

【 町長・教育委員長 】

(1) 陸上競技場第4コーナー付近の裏側のウォーキングコースは「暗くて怖い」と女性の声がある。防犯灯を設置して明るくできないか。

(2) 野球場のレフト・センターの裏側のウォーキングコースの防犯灯は頻繁に消えたり点いたりして利用する町民が困っている。この際、電気配線を新たにして二度と消えることがないように改善できないか。

(3) 陸上競技場の駐車場に設置されている車止めストッパーは車の車体よりも若干高いので車のバンパーと接触して困ると利用者の声を聞いた。もっと低いものと取り替えて改善できないか。

(金城好春議員 一般質問)

**3. 津嘉山自動車学校入口前の潮満橋の通路整備を問う**

**【 町長 】**

(1) 潮満(すみん)橋を起点に北側は区画整理事業で歩道が4メートルになっているが橋の上の通路は90センチの狭隘な通路のため拡幅できないか。

**4. 琉球絨の産業振興について**

**【 町長 】**

(1) 藍染めに使う琉球藍の原料が品薄で困っていると絨生産者から聞いた。対策はあるか。

□ 上原喜代子 議員

1. 南風原町観光協会の自立運営は可能か

【 町長 】

(1) 観光協会の自立に向け何らかの計画等はあるか。

(2) 自立するためにはケータリング事業等は欠かせないと思うが、年間を通してどれほど実施しているか。

(3) 現状で交付金の助成がなくても自立の可能性が見いだせるのか。検証等はしているか。

(4) 多数の事業化に伴い、県内外において観光協会の知名度もアップしていると理解する。観光協会独自の事業展開について外部からの提案等はあるか。

(5) 独自での事業実施に対する経営方針や提言等は観光協会から示されたことはあるか。

2. 地産地消の拡大で学校給食の充実を

【 町長・教育委員長 】

(1) 本町の農産物を学校給食で本町ならではの給食とできるような年次的計画等の施策はあるか。

(2) 本町の農産物のB級品等を旬の時期にストックする手法は考えられないか。その手法により学校給食の利用度を高まり農家の販路拡大になると考えられるがどうか。

□ 玉城勇 議員

1. 災害応急対策について

【 町長 】

(1) 町内の建設業者と災害応急対策及び協力等業務要請出動体制協約がなされているか。

(2) 町とすでに締結されている各種企業との間で災害応急対策業務にかかる協定等締結はどのような内容か。

2. 不法投棄防止について

【 町長 】

(1) 最近南風原町内にも不法投棄が増えている状況である。投棄者は探せるか。

(2) 家電品等購入時に製造元及び販売店に対して製造番号を記入する協力要請ができないか。



(玉城勇議員 一般質問)

### 3. 新保育園建設の進捗状況について

【 町長 】

(1) 新保育園の建設進捗状況及び開園の予定時期を問う。

(2) 新保育園の建設費は当初計画に対して増減があるか。

(3) 平成29年度に保育園建設の計画はあるか。

### 4. 南部水道企業団の給与について

【 町長 】

(1) 南部水道企業団職員の給与の新聞報道について理事としての見解を問う。

□ 大城毅 議員

1. 南部水道企業団の不祥事に関する報道は事実か

【 町長 】

(1) 南部水道企業団での3人の職員に対する給与の不正支給の報道がある。南風原町が2015年7月に問題視して指摘したとある。事実か。指摘は文書で行ったか。

(2) 報道が事実であれば町の指摘が正しかったことになるか。

(3) 指摘したにもかかわらず是正されていないとすれば町民が不当な負担をしたことになる。町長はどう対応するか。

2. 待機児童の現状は平成30年度の待機児童ゼロは達成できるか

【 町長 】

(1) 待機児童の現状はどうなっているか。

(2) 子ども・子育て支援事業計画の平成30年度待機児童ゼロは達成可能か。

(大城毅議員 一般質問)

**3. 津嘉山小学校の児童数・クラス数の将来推計はどうなっているか。分離校も検討すべきではないか** 【 町長・教育委員長 】

(1) 津嘉山小の児童数・クラス数は区画整理完了を踏まえた推計ではどうなっているか。(現在の学年ごとの1クラス人数を維持する前提で)

(2) 区画整理が計画区域の全部を完了し、集合住宅、戸建て住宅が増えることを考えれば、分離校が必要になるのではないか。

**4. バス停へ屋根設置の推進は** 【 町長 】

(1) 当間原バス停への屋根設置に必要な土地の確保が困難なことからバス停の屋根設置を断念したとのことだが、予定した右折帯は確保できるのか。

(2) 都市計画決定が実行されないが問題はないか。

(3) 国道507号、サンエー津嘉山シティ前バス停(上り)への屋根設置進捗はどうか。

(大城毅議員 一般質問)

(4) 国道上のバス停屋根設置に必要な歩道の幅員は何センチか。

(5) 国道331号南城市佐敷のバス停には3メートルに満たない歩道上に設置されている。どうして設置できたのか。

(6) 国道507号の整備にあたってはバス停屋根の設置を進めることができるのではないか。

## 5. 広報はえばるの編集体制はどうなっているか【 町長 】

(1) 広報はえばるの編集体制はどうなっているか。

(2) 掲載項目はどこでどのように決定されているか。

(3) 町行政の不祥事(直近では南星中体育館屋根補修工事にかかる和解)が掲載されないのはなぜか。

□ 大宜見洋文 議員

1. ひとりぼっちの子どもがいないまち、を目指して 【 町長・教育委員長 】

(1) 子どもの孤立の早期発見に向けて保育所・園の時期から早期発見・対応できないか。

(2) 学校がプラットホームとなるための次年度の施策はあるか。

2. 学童クラブについて 【 町長 】

(1) 町内の学童支援員の指導員の処遇は改善されているか。

(2) 一般社団法人化は進んでいるか。

3. 認定こども園について 【 町長・教育委員長 】

(1) 今後、町内の幼稚園は認定こども園に移行しないのか。

(2) 町内で認定こども園に移行したい団体があるとのことだが、どうなっているか。

(大宜見洋文議員 一般質問)

**4. 社協の抱えている地域課題について**

**【 町長 】**

(1) 民生委員・児童委員が足りない理由は何か。

(2) 町社会福祉協議会が行なっている日常的金銭管理事業の状況はどうか。

(3) 若年世帯の貧困が増えていると聞いた。負の連鎖を断ち切るためにキャリアアップの支援策はないか。

**5. さらに安全・安心で住みよい南風原町にするために**

**【 町長 】**

(1) 安全・安心な農産物を生産するために町としてどう取り組んでいるのか。

(2) 農薬使用量について、沖縄県は全国で何番目か、また、本町は沖縄県内で何番目か。

**6. はえばる大学について**

**【 教育委員長 】**

(1) はえばる大学の事業実施に向けて現在の進捗はどうか。

(大宜見洋文議員 一般質問)

7. 県工芸技術支援センター跡地の再利用の可能性について 【 町長 】

(1) 県工芸技術支援センターの建物と敷地を再利用する可能性はないか。

8. 伝統的工芸品に指定された琉球絣と南風原花織について 【 町長 】

(1) 南風原花織が伝統工芸品と認定されたが、他の産地と何が違うのか。

(2) 差別化、高ブランド化への課題はあるか。

(3) 琉球絣という商標は、なぜ南風原絣でなく「琉球」絣なのか。

9. 区・自治会活性化（会員増）への取り組みは 【 町長 】

(1) 区・自治会会員増加に向けて、これまでの取り組みはあるか。

(2) 効果はどうか。課題は何か。

(3) SNSの活用は料金も安く非常に効果的だと考えるが、活用支援（パソコン教室等で）はできないか。

□ 花城清文 議員

1. 新川森に県立公園を誘致してはどうか

【 町長 】

(1) 新川森は景観がよい。県立公園としての整備を要請してはどうか。

2. 保育所の整備と認定こども園を問う

【 町長・教育委員長 】

(1) 平成28年度に計画していた保育園の進捗はどうなっているか。

(2) 年齢毎の待機児童数と今後の整備計画を聞きたい。

(3) 認定こども園は保護者が働いていなくても入園できる。その認定こども園の開設で待機児童は解消されるのか。



(花城清文議員 一般質問)

### 3. 財政基盤の強化策を問う

【 町長 】

(1) 安定した行政運営を維持するため財政健全化計画は非常に大事である。平成20年度以降策定していないが、必要ではないか。

(2) 平成29年度から平成32年度までの事業実施計画を公表された。町が負担する自主財源は大丈夫か。財政破綻の心配はないか。

(3) 行政需要の高まりで自主財源の確保はより重要である。新たな財源を求めるための方策はあるか。

### 4. 嘱託、臨時等非正規職員を問う

【 町長・教育委員長 】

(1) 役場では非正規職員が働いている。全体で何人いるか。

(2) 平成29年度予算で非正規職員の人件費が大幅減となっている。特に税務課の徴収嘱託員や国保での国、県の補助がつく医療事務まで減員となっている。事務の停滞や自己財源の確保、国、県からの交付金の支障、町民への影響はないか。

(3) 非正規職員の減で正規職員の負担が大きくなる。そのことで業務の停滞を心配する。また、時間外勤務の増も予想される。それらはどうするか。